

サイクリングツーリズム in 信州

自転車観光を推進する県内の官民連携団体と連携して、県内 1 周サイクリングルート「ジャパンアルプスサイクリングロード」を今年 4 月に発表しました。北信濃、東信州、諏訪・松本、中央アルプス、北アルプスの五つのエリアを巡る総延長 878 km のルートで、ロードバイク愛好者の上級者向けです。

北信濃エリアは高原や千曲川流域を巡ります。東信州エリアは、浅間山・蓼科山・ハケ岳と山の風景を楽しみながら峠を越えると諏訪エリアに続きます。ビーナスラインを駆け抜け諏訪湖にたどり着き、湖沿いを周り中央アルプスエリアへ向かいます。南アルプスと天竜川で形づくられた伊那路や木曾川の山あい、谷あいを楽しむ木曾路から松本へ。北アルプスの山並みに寄り添って走り、大系線の列車と出会い終点へ。長野県を自転車で走ればいろんな風景に出会える素敵な旅となることでしょう。

モデルルートを参考に手軽に楽しめる「諏訪湖一周コース」を紹介します。湖の周囲約 16 km 諏訪湖を見ながらサイクリングを楽しめます。天竜川の始点である釜口水門を起点に左回り（反時計回り）がお勧めです。湖上の噴水は朝 7 時から 1 時間ごとに噴出します。諏訪湖とハケ岳を眺めながら諏訪市へ、諏訪湖間欠泉センター、足湯、下諏訪町・岡谷市では富士山のビューポイントもあります。現在サイクリングロードを整備中の場所もあり、一般道を案内されるところもありますが、湖と緑と風を感じ心躍るひと時を味わってください。